

2022年度 西山工業(株) 環境経営方針

2022年4月1日

西山工業(株)

環境経営委員会

〈 基本理念 〉

西山工業株式会社は、冷温熱応用機器(冷水機、冷温熱機器)、電子基板、列車用分電箱、板金加工部品の製造を行う事業場として、環境負荷の低減が事業継続の不可欠な課題である。「環境・安全・品質」が最優先と認識し、環境経営活動を全従業員が一体となり、経営システムの継続的な改善を推進いたします。

〈 活動指針 〉

全従業員が以下の環境経営活動指針を基に取り組みます。

1. エコアクション21ガイドラインに基づき、「環境経営マネジメントシステム」を確立し、環境負荷の低減と環境経営に努めます。
2. 弊社の事業活動に係わる環境関連法規、地域行政の条例及び協定等の社会的要求事項を遵守します。
3. 弊社の事業活動が、環境経営に与える影響を適確に捉え、環境負荷の低減を積極的に推進し、地球温暖化防止に努め、社会・地域へ貢献いたします。

〈 課題と機会 〉

☆ 二酸化炭素排出量の抑制と環境負荷の低減

- 1 総電力消費量の抑制と動力費予算の達成
 - ① 水銀灯のLED化推進による、公害対策と電力消費量の抑制
 - ② 一般蛍光灯のLED化への計画的推進による、電力消費量削減と職場内照度改善
- 2 化石燃料消費量の低減
 - ① 重油ボイラー、重油貯蔵タンク撤去による、公害リスク回避と跡地有効活用
- 3 環境への負荷の低減
 - ① 廃棄物の分別とリサイクル化推進による、廃棄物排出量の抑制
 - ② 水資源(市水・地下水)の効率的運用による使用量の低減
 - ③ 化学物質代替化推進による、使用量の低減と作業環境改善
 - ④ グリーン調達・省エネ機器等の調達・購入による環境負荷の低減
- 4 環境経営改善(総エネルギー消費量抑制による収益改善)
 - ① 動力費予算必達とその他エネルギー消費量抑制による経費の改善
 - ② 3R活動推進による、事業系廃棄物の低減と経費抑制

☆ この環境経営方針は、全従業員に周知するとともに、環境経営教育・訓練を実施し環境経営の啓発と環境負荷低減への意識向上に努めます。

西山工業株式会社

代表取締役社長 小林 公一